18埼玉県立大学体育館床塗装改修工事

図面リスト

図 番	種目		义	面	名	称	縮	尺
A-00	共通	図面リスト					A1 : N. S.	A3 : N. S.
A-01	共通	特記仕様書					A1 : N. S.	A3 : N. S.
A-02	共通	案内図・配置図					A1 : 1/800	A3 : 1/1600
A-03	体育館	1 階平面図					A1 : 1/400	A3 : 1/200

	project title 18埼玉県立大学体育館床塗装改修工事							育館床塗装改修工事	title	title 共通 表紙・図面リスト					
П	check							memo	scale	A1 : N. S.	date	no			
	•	•	•		•	•	•					A - 00			
								l		A3 : N. S.	l	<u> </u>			

		章 項 目	特 記 事 項		14) 完成写真	埼玉県電子納品運用ガイドラインの適用 [1.6.2] [1.6.6]	3 錆止め	め塗料塗り 錆止め塗料塗りの種別		
工事名	│ 1 8 埼玉県立大学体育館床塗装改修工事 │ │	1 1 適用基準等	· 建築工事標準詳細図(国土交通大臣官房官庁営繕部監修 平成28年版) · 埼玉県建築工事実務要覧	1		埼玉県電子納品運用ガイドラインの適用 [1.6.2] [1.6.6] ※対象 (建築・設備工事電子納品写真作成要領により作成、CD-Rを 1 部提出) ○対象外 写真アルバムの提出 〇行う (1部) ・ 行わない 分類・規格 ※カラーキャビネ版 ・カラー全紙パネル		塗装面 塗料 工程 鉄銅面 EP-G以外 塗替え A種 ※C種・ 新規鉄鋼面見え掛り A種 ※A種・	_	
特記代	士様書	一 般 ② 条件明示事項	※火災保険等(種類 期間 工事完成期日後14日を含む期間) {1.1.3}			摄影個所 · 埼玉県建築工事写真作成要領別表 4 ・外部 () 内部 (4) ・外観正面 ()		新規見え隠れ A種 ※B種 · EP-G 塗替え B種 ※C種 · ※ W	_	
I 工事村	概要	共 通 3 工事実績情報の3	2 録 ※行う ・行わない [1.1.4] {1.1.8}			着工時と完成時の状況を比較できるように撮影する 撮影者は建築完成写真撮影の実績のある業者とし、監督員の承諾を受けること フィルム原版は撮影業者の保管とする。		新規見え隠れ B種 ※B種・ 亜鉛めっき面 EP-G以外 塗替え ※A種・ ※C種・	=	
1. 工事	場所 埼玉県越谷市三野宮820番地用途地域 指定なし	事 () 項 (4 適用区分	・建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。(1.2.2)		15 施設CADデータの	※行う ・行わない		新規餘網面見之掛り ※ A種 ※ A種	\equiv	
	面積 102 26.0		・風圧力 風速 (Vo= m/s) 地表面粗度区分 (・I ・II ・II ・IV)		更新 (16) 施設使用マニュア					
	種目 棟名称 . 携 造 . 階 数 建築面積 延べ面積		・積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表 ()		の作成	注 工事目的物の引渡しに際しては、建物を構成する部分で通常取扱いに注意を 要するものについては、その使用方法について解説したマニュアルを作成し、施 設を管理することとなる者へ引き渡す。	4 塗装	塗装の種類 塗装面 工程 塗替え 新行		
(Æ1%	J概要)_ _{体育館 · RC、S造 · Z階 ㎡ _ 2,944.79㎡}	5 電気保安技術者	※適用する [1.3.3]		(17) その他	※建設機械は、原則として排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用する。		- 合成樹脂調合ペイント塗 木部屋外 ※R種 · ※A種 ※R種 · ※A種 本部屋内 ※B種 · ※R種 ・ ※B種 ・ ※B種 ・ ※B種 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	改修工事————————————————————————————————————	6 発生材の処理等	○構外撤出適正処理 ・引き渡しを要するもの (・図示 ・) (1.1.13)		O (11)	※室内空気環境測定を実施し、報告書を提出する。 (ネルムアルデヒド、トルエン、キシルン、パラジウロロペンゼン、エチル^゙ンゼン、スチレン)		※1種 2種	•	
			注 a) 発生材のうち特記により、引き渡しを要するものは、指示された場所に整理 のうえ調書を添えて監督員に報告する。			**現場施工は、夏季休業期間 (8月11日(土)から9月14日(金)とする。)		・クリヤラッカー塗り(CL) ※B種・A種 ※B種 ・B種 - B種 ※B種 - B種 - BA - BA	_	
4. 工事	5 内容 アリーナ 床の塗装改修工事		b) 産業廃棄物処理許可書及び最終処理受入票の写しを提出する。 c) 引き渡しを要しないものは、すべて博外に搬出し、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「建設工事に係る資材の再資源(等年)関する法律」(以下		4 087.4	[0.04]		<td color="2" color<="" rowspan="2" th=""><th>· A種 ——</th></td>	<th>· A種 ——</th>	· A種 ——
	_ 成行ノローリンクト地処理の上、リレダン塗装		連に関する法律。 「建設リサイクル法」という。)「原業物の処理及び清掃に関する法律」そ の他関係法令等により適切に処理し監督員に報告する。	2	1 足場その他	「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」にお				—
		7) 環境への配慮	[1.4.1] 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有する	設工		ける2の(2) 手すり据置き方式又は(3) 手すり先行専用足場方式により行う。 内部足場 ・設置する(※脚立、足場板等 .) ・設置しない - 外部足場 ・設置する() ・設置しない		・つや有合成樹脂エマルションクワット面等 ※8種 ※8種 ョンペイント塗り(EP-G) 屋内の木部 ※8種 ※4種		
			と共に、次の①から④)を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、	事		防護シート ・設置する ・設置しない 材料、撤去材等の運搬方法 [表2.2.1]		屋内の鉄網面 ※8種 - ※8種 ※8種 - ※8種 ※8	·A種	
			バーティクルボード、その他の木質達材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保 温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセドアルデヒド及びスチレン を発散しないか、発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルム			種別 (・A種・B種・B種・B種・B種) C種:利用可能なエレベーター (・図示・・・) D種:利用可能な階段 (・図示・・・)		- 合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T) ※B種 ※B種 ・ クレタン樹脂ワニス塗り(UC) ※B種・ A種 ※B種	· A種	
			アルデヒドの放射量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルペンゼンの含有量が少ない 材料を使用する。			その他の足場 ・ ()		・ ラッカーエナメル塗り(LE)		
			 接着剤は、可塑剤(フタル酸シ・n-ブチル及びフタル酸シ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 ①の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、 		(2) 既存部分の養生	1) 養生の方法等 ・既存部分 養生の方法(※ビニルシート等、合板等 ·)		- 木材保護塗料塗り(MP) ※B種 - A種 ※B種 つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (コンクリート面、チルタル面、プラスタ-面、	· A種	
5. I			ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が 極めて少ない材料を使用したものとする。			- 既存家具、既存設備等 養生の方法 (※ビニルシート等 ·) - 既存プラインド、カーテン等 養生の方法 (・ビニルシート等 ·) - 保管場所 (・図示 ·)		せっこうぎ・ド面、その他ギ・ド面)の塗替えの場合のしみ止め ※応修標準仕様書表り。3.0 元程 1 の下 変りをしみ止めシーラーとする 合成機能 エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め		
0. ±		8 材料の品質等	[1.4.2] 本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能と同等以上のものを			・備品、机、ロッカー等の移動(・図示・・) 2) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一		※改修標準仕棟書表7.10.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする・		
	_ 現場代理人の現場への常駐を要しない期間 平成 _年 _月 _日から平成 _年 _月 _日まで _ 現場施工期間 平成 _年 _月 _日から平成 _年 _月 _日まで		使用する。ただし製造業者等が指定されている場合に同等以上のものとする場合は、 あらかじめ監督員の承諾を受ける。 材料・機材等の製造業者等は次の(1)から(6)すべての事項を満たすものと		3 仮設間仕切	損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。 [2.3.2][表2.3.1]		・高日射反射塗料塗り [G] 下地調整(改修標準仕様書7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種		
6. 工事	範囲		し、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたこと を示す書面を提出して監督員の承諾を受ける。 (1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること			1) 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・図示・ 2) 仮設間仕切りの種別と材質等		工程 塗料その他 塗付け量 規格番号 規格名称 種類 等級 (kg/㎡)		
· [3.	工事種目」すべてを工事範囲とする。 工事種目」のうち名工事項目における工事範囲は下記表のとおりとする。 人他の工事種目は全て、今回工事範囲とする。		(2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること (3) 安定的な供給が可能であること (4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること			種 別 下 地 仕上げ (厚さmm) 塗装 充填材 ・ A種 ・木 ・せつこうボード (9.5mm) ・無し ※有り		塗料塗り	こよる	
1			(5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること (6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること ※製材等、アローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、グリーン購入法の			・ B種 ・ 軽量鉄骨・ 合板 (9.0mm) ・ 片面 ※C種 単管 防炎シート 売類材: グラスウール32枚 (質:50mm以上)				
_T #	工事種目		基本方針の判断の基準に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」(林野庁 平成18年2月15日)に準拠した証明書を、監督員に提出する。			3) 仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等				
		9 県産品の使用	日で、五日内に近出する。 {1.4.2}			※木製 ※合板張り程度 ・無し ※有り ・無し ・無し ・無し ・無し ・ 無し ・ 無し ・ 無し ・ まし ・				
	5水改修工事	(5) 架座間(5) 医角	受注者は、工事材料に係る納入契約を締結する場合には、当該契約の相手方は埼 玉県内に本店を有する者の中から選定するように努めるとともに、調達する工事材 料は、埼玉県産とするよう努める。			- 充填材: グラスウール32k (厚:50mm以上)				
4 9)壁 改修工事	10 技能士	付は、周正衆産とするより労のも。 [1.6.2] [1.3.2]		4 工事概要案内板 5 監督員事務所	※設置する ・設置しない 規模・既存建物内の一部を使用・構内に新設 ㎡ [2.4.1]				
=	外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁	TO IXBEL	適用工事種別 技能検定作業 仮設工事 ・とび作業		0 血量與孕物//	備品(名分相当) ・ 無別の ・ 製図板等 ・ 掛時計 ・ 寒暖計 ・ 長靴 ・ 雨合羽 ・ 保護帽 ・ 懐中電灯 ・ 安全帯 ・ 軍手 ・ 衣類ロッカー				
ŧ	外壁改修工事 ニルタル塗り仕上げ外壁 外壁改修工事		防水改修工事 ・ 7AJ7#ト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アワリムブム系塗膜防水工事作業 ・ 佐化・エ条ケ・防水工事作業 ・ 佐沙・茶防水工事作業 ・ 佐沙・茶防水工事作業			・				
-4	マイル張り仕上げ外壁 外壁改修工事		- 塩(L) ニッペットのパーテード - アファボロバーテード - アファボロバーテード - トロバーエード - トロバーエード - トロバーエード - アファボロバーテード - アファボロバード - アファボロバーテード - アファボロバーテード - アファボロバーテード - アファボロバーテード - アファボロバーテード - アファボロバード - アファボロバル - アファボロバード - アファボロバード - アファボロバル - アファボロバル - アファボロバル - アファボロバル - アファボロバル - アファボロバード - アファボロバード - アファボロバル - アファボロバード - アンアル - ア		6 工事用水 7 工事用電力	構内既存の施設 〇利用できない ・利用できる (※有償 ・無償) 構内既存の施設 〇利用できない ・利用できる (※有償 ・無償)				
	を9仕上げ外壁 建具改修工事		外壁改修工事 · 左官作業 · タイル提り作業 · 複點接着別注入作業		8 工事用搬入路	※図示 ·				
)装改修工事		建果生金ド ・ 物間は周別は八ド来		9 仮囲い 10 交通誘導員	※図示・・ ・必要に応じ搬入路付近に交通誘導員を配置する。				
	2装改修工事		内装改修工事 ・ プラスチック系床仕上げ工事作業 ・カーベット系床仕上作業 ・ボード仕上げ工事作業 ・ 頻製下地工事作業		11 快適トイレ	・図示による 仕様 ※図示				
	環境配慮改修工事		・ 壁装作業 ・ 大工工事作業 ・ 大工工事作業 ・ 大工工事作業 ・ ケイル張り作業 ・ 吹付け硬質ウンタンフォーム断熱工事作業	Ш	II KEIIIV	LW ABA				
10 瓮	扶筋工事		塗装改修工事	7	① 材料	[7.1.3] 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外・・				
11 =	コンクリート工事		・ とび作業 ・ 構造物鉄工作業	塗装		が、水がり、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、水が、				
		11 予備材料の名称と	次の材料を予備材料として工事完成時に納入する。	改 修 T	2 下地調整	(7.2.2~7) 塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※塗替え面積の30% ・図示・・				
Ⅱ 建氯	築改修工事仕様	数量	※監督員の指示による・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事		下地調整				
特別	質問回答書、本特記仕様書(改修)及び図面に記載されていない事項は、すべて埼玉県建築工事 別共通仕様書、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(平成28年版)」 「現立た後でニースの通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」(平成28年版)」	(12) 完成図等	(1.6.1) (1.6.3~5) [1.8.1][1.8.2][1.8.3][表1.8.1] 完成図(製本) ※二つ折り(A3版)製本、1部 完成図(電子化媒体) ※D-R、1部(埼玉県建築工事図画情報電子化媒体作成要領による)			下地面の種類 下地調整の種別 ひび割れ部の補修				
(2) 4	『国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(平成28年版)」による。 *特記仕様書の表記		CADデータの形式 ③SXF(sfc) ○DXF verについては監督員と協議する。 保全に関する資料 提出部数 ※1部 · 部			鉄鋼面 ※RB種・ RA種 亜鉛めっき面 ※RB種・ RA種				
2) \$	頁目は、番号に○印の付いたものを適用する。 ・記事項は、 ○ 印の付いたものを適用する。 ・印と ③ 印の付いた場合は、共に適用する。 ・印と ③ 印の付いた場合は、大口のみを適用する。 ・印と ※の場合は、○のみを適用する。 ・ 印と ※の場合は、○のみを適用する。 ・ 「埼玉県建築工事特別共通仕様書」の当該項目、当該		施工図 ・二つ折り (A3版) 製本を1部提出 保証書 防水工事 ※屋上防水 ・外壁防水 ・金属屋根			亜鉛めっき面(鋼製建具) ※RB種 RC種 モルタル、プラスター面 ※RB種 ・RA種・RB種・行う				
図表 4) 特	長を示す。 時記事項に記載の [] 内の表示番号は、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成28		建物引き渡し日から10年間、請負者、施工者、材料メーカー の3者連名とし2部提出する。 防水工事以外 - 1部提出			- 行わない コンクリート面 (DP以外) ※RB種 ・ RA種 ・ 行う ALCパネル面 ・ 行わない				
5) \$	反」(以下「改修標準任様書」という)の当該項目、当該図表を示す。 詩記事項に記載の() 内の表示番号は、「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版 以下「標準仕様書」という)の当該項目、当該図表を示す。	①3 工事写真	埼玉県電子納品運用ガイドラインの適用 ※対象(建築・設備工事電子納品写真作成要領により作成 CD-Rを 1 部提出)			コンクリート面 (DP) 、 · R A 種 · 行う 押出成形セメント板面 · 行わない				
7) [処査所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また、() 内は製品名を示す。 ⑤ 印は「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」(以下「グリーン購入法」という。)の 三調達品目を示す。		○対象外 写真アルバムの提出 ○行う(1部) ・行わない			せっこうボード面及び				
8) 3	上は標準仕様書記載事項で、注意すべきものを示す。									
			1	Г	公立大学》	去人	-	工事名称 18埼玉県立大学体育館床塗装改修工事 A	- 1	
				1	埼玉県立力		R No Scale	®面名称 A─ 特記仕様書	-01	



